梅干し作り

プロジェクト名	うさぎ6月		
日付	2022年 6月 8日	記録者名	島田
園児			
今日の内容	卒園児保護者さんで、毎年タケノコ掘りに誘ってくださる保護者さんから梅をいただきました。梅ジュースは作ったことがありますが、他に何かできないと考えた末、梅干し作りをすることにしました！「梅干し好き？」と子どもたちに聞いてみると、「すっぱいけーキライ！」との返事。実は私も苦手なんですが、自分たちで作った物なら少しは食べてくれるかも？おにぎりや酢の物にもできるし！ということで、テラスで追熟させておいた梅を園庭に広げ、梅干し作りが始まりました。先に集まってきたぱんだ組さんにも手伝ってもらい、軸を採り、洗い、拭き、重さを測って塩をまぶし、専用のビニール袋に入れました！ここから梅がどう変化していくか、ほんとうに梅干しになるのか？出来上がるまでワクワクドキドキの毎日になりそうです！		

「梅にあるヘソのごま取ってくれん？」と声をかけると「どこにあるん？」「これか〜！」「取れたよ！」など口々に言いながらどんどんキレイにしていってくれました。

テラスでもしていましたが、とってもフルーティな匂いがします。「リンゴのにおいがするよ！」「モモの匂いよ！」と何度も匂いながら最後は水の中へ！これは、アク抜きと実離れをよくするためだとか。

水に浸けて1時間待つ間に、傷がついた梅で遊ぶ子どもたち。得意のおろし器で擦っています。なんと、すりおろし器の前には網戸を使って擦ろうとする強者も！！笑パラソルの下では梅の皮を剥いています。梅の熟し具合によって、剥け方に違いを発見！硬い！ベトベトする！ヌルヌルする！などの言葉で伝えながら、感触を楽しんでいました。

皮を剥いた後に硬い物がある！これは何？タネ？など子どもたち同士でのやりとりの後、金槌を使って割ってみたら…白いタネが出てきましたー！

成長の視点	

今後の展開	